
安全データシート

1 化学品及び会社情報

化学品の名称 : ヴァラサン・ウェザード・ウッド・アクセラレーター
供給者の会社名称 : (株)リムジンインタナショナル
担当部門 :
住所 : 東京都世田谷区太子堂2-17-16

電話番号 : 0120-901-533
緊急連絡電話番号 : 03-3419-3344
ファクシミリ番号 :
作成日 : 2020/7/8

推奨用途及び使用上の制限

用途セクター[SU] :
推奨用途 : 屋内の木部用塗料
使用上の制限 : データなし

2 危険有害性の要約

GHS分類 : 該当なし

注 : 急性毒性経口の不明成分は0%。急性毒性経皮の不明成分は1%。急性毒性吸入（気体）の不明成分は0%。急性毒性吸入（蒸気）の不明成分は0%。急性毒性吸入（粉塵/ミスト）の不明成分は1%。水生環境有害性急性毒性の不明成分は88%。水生環境有害性慢性毒性の不明成分は88%。

GHSラベル要素 :

絵表示

非該当

注意喚起語 : 非該当

危険有害性情報 :
非該当

注意書き :
非該当

他の危険有害性 :

3 組成及び成分情報 混合物

成分名	濃度 %	CAS No.	PRTR種類	労働安全衛生法-通知義務	毒物及び劇物取締法	化審法整理番号	化審法対象物質
硫酸鉄 (II) 七水和物	0~5%	7782-63-0					
水	85~90%	7732-18-5					
3, 4, 5-トリヒドロキシ安息香酸	0~5%	149-91-7					

濃度限界未満だがSDS作成濃度以上の成分：

3, 4, 5-トリヒドロキシ安息香酸, 0.55%, 皮膚感作性区分1;

4 応急措置

応急措置の描写

全般的な注意事項：

汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。呼吸が困難な場合は、直ちに医師の診察を受けること。継続して問題が発生する場合は、すぐに医療支援を受けること。疑わしい場合あるいは症状が現れている場合は、必ず医師に相談すること。

吸入した場合：

呼吸困難または呼吸停止のときは、人工呼吸を開始すること。呼吸が困難な場合は酸素を与え、直ちに医師の診察を受けること。息苦しさを感じたら、新鮮な空気のある場所へ移動すること。口対口の蘇生法は使用しない。

皮膚に付着した場合

直ちに以下のもので洗浄すること：

直ちに、多量の水と石けんで洗い流す。

熱い溶解物に触れた際には、(次のもの)で皮膚を手当てすること：

非該当

使用してはならない洗浄液：

データなし

眼に入った場合：

眼の刺激があれば眼科医にかかること。目をこすったり、目を閉じたままにしたりしない。眼に触れたときは、直ちに瞼を開けた状態で10~15分程度流水で眼を洗浄し、眼科医の診察を受けること。

飲み込んだ場合：

口を、水で念入りにすすぐこと。少量(30cc未満)飲んだ程度では重大な害を引き起さない。大量に飲んだ場合は故意に嘔吐を誘発しない。ただし、コップ1~2杯の水を飲ませて医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合、直ちに(以下のものを)飲ませること：

データなし

応急措置をする者の保護に必要な注意事項：

口から口へ、または口から鼻へ呼吸しないこと。呼吸用袋、あるいは呼吸器を使用すること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

症状

以下の症状が表われ得る：

データなし

影響：

データなし

医師に対する特別な注意事項：

データなし

特別な治療：

データなし

5 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤：

アルコール耐性の泡 ABC-粉末 二酸化炭素 (CO2) 乾燥した砂 霧状の水

使ってはならない消火剤：

データなし

火災時の特有な危険有害性

危険有害な燃焼生成物：

現在のところ有用な情報なし。

消火作業者へのアドバイス

消火作業者の保護具：

適切な呼吸保護具を使用すること。

その他のデータ：

安全に実行が可能であれば、破損していない容器を危険区域から遠ざけ、火元への燃焼源を断つ。火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

人体に対する注意事項：

データなし

保護具：

データなし

緊急時の措置：

データなし

環境に対する注意事項：

汚染された吸収剤、容器、及び未使用の内容物は、関連法規及び地方自治体の基準に従って廃棄すること。

封じ込め及び浄化の方法・機材

封じ込めに関して

取り除くために適した材質：

漏出した物質を回収し、不活性吸収剤で取り除く。

浄化にあたって

希釈あるいは中和のために適した材料：

データなし

他の項を参照：

廃棄物処理：参照箇所 節 13 個人用保護具：参照箇所 節 8

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

防護措置

安全な取扱いの為のアドバイス

忌避事項：

データなし

取り扱い時に充填するガス：

データなし

取り扱い時に充填する液体：

データなし

注意事項：

ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。作業場所の換気を十分に行うこと。取り扱い後は十分に洗うこと。食事前には手をよく洗うこと。汚染された衣服は脱ぐこと。汚染された衣服は洗濯してから着ること。容器が空になった後でも、製品の残留物が残っている可能性があるため、すべてのSDS及びラベルの注意事項に従うこと。目、皮膚、衣服との接触を避けること。

火災防止のための措置

湿潤状態を保持するための物質：

データなし

混合禁止物質：

データなし

隔離すべき物質：

データなし

注意事項：

データなし

エアゾールおよび粉塵生成を回避するための対策

充填、計量、サンプリング時に使用すべき装置：

データなし

以下のタイプの局所換気を用いること：

煙/蒸気に対応した排気フード。

環境に対する注意事項：

データなし

特定の要求あるいは取り扱い規則：

データなし

一般的な労働衛生上の注意事項：

汚れが付着し、濡れた衣服は、脱衣すること。汚れた衣服は、再使用する前に、洗わなければならない。皮膚、眼、衣服との接触を避けること。

保管

包装材料

容器または設備向けに適切な材料：

ポリプロピレン

容器または設備向けには、不適切な材料：

データなし

共同貯蔵に関する注意事項

保管分類：

分類対象外

混触禁止物質：

データなし

保管条件に関するその他情報：

風通しの良い乾燥した場所に保存すること。使用しないときは、容器の蓋をしつかりと閉めること。

8 ばく露防止及び保護措置

管理パラメーター

ばく露限界値：

成分	CAS NO.	国	許容濃度		最大許容濃度	
			mg/m3	ppm	mg/m3	ppm
該当なし						

生物学的限界値：

成分	CAS NO.	国	単位	限界値	パラメータ
該当なし					

ばく露制御

設備対策

最初に： 個人用保護具の種類とその用途に関する詳細なガイダンスについては、安全管理者または産業医に問い合わせること。 飲食あるいは喫煙する前に、石けんと水で手を十分に洗うこと。 汚染された衣服は直ちに脱ぎ、再使用する前に洗濯をして着用すること。

物質/混合物の使用におけるばく露防止の関連対策：

換気（窓やドアを開ける）が必要。

ばく露を防ぐための技術的な対策：

プロセスエンクロージャー、局所排気装置、またはその他のエンジニアリングコントロールを使用して、空気中の濃度レベルを推奨されるばく露限界未満に制御する。クロスベンチレーションを実現するために、全てのドアと窓を開放することにより、蒸気の蓄積を防ぐ。

個人用保護具

眼の保護具

適切な眼の保護：

保護眼鏡

注意事項：

液体の飛散を防ぐように設計された安全眼鏡を使用すること。

手の保護具

適切な手袋の種類：

保護手袋の着用

適した材料：

CR（ポリクロロプレン、クロロプレンゴム） NBR（ニトリルゴム）

要求される特性：

液漏れしない

注意事項：

データなし

皮膚及び身体の保護具

適切な保護具：

防護服

要求される特性：

データなし

推奨される材料：

データなし

呼吸用保護具

呼吸用保護具が必要なケース：

不十分な換気。

経験的に呼吸用保護具が必要な作業：

データなし

適切な呼吸用保護具：

自給式呼吸器

注意事項：

OSHA 1910.134 およびANSI Z88.2の要件を満たす呼吸保護プログラムは、作業場の使用で人工呼吸器の使用が保証されている場合は常に従う必要がある。

環境ばく露管理

ばく露を防ぐための技術的な対策

排気ガス洗浄に用いるフィルターのタイプ：

データなし

排ガス洗浄に用いる再生・削減技術：

データなし

排水に適用する化学処理方法：

データなし

9 物理的及び化学的性質

物理状態

液体

色	グレー
臭い	マイルド
融点/凝固点	データなし/データなし
沸点又は初留点及び沸騰範囲	100°C~100°C
可燃性	無
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	非該当
引火点	94°C
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	適用できない
動粘性率	データなし
溶解度	水溶性
n-オクタノール/水分配係数 (log値)	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び/又は相対密度	1.002
相対ガス密度	空気より重い
粒子特性	非該当

10 安定性及び反応性

反応性 :

推奨される保管条件および輸送条件では安定である。

安定性 :

この混合物は、推奨される保存条件、使用条件、温度条件の下では化学的に安定である。通常の状態および室温では安定である。

危険有害反応可能性

溶融した場合:

非該当

気化した場合:

引火の危険性

凍結した場合:

容器破損の危険

避けるべき条件

乾燥状態:

非該当

隔離された状態:

データなし

微細分散/噴霧/ミストの状態 :

引火の危険性

暖めた場合:

加熱して分解すると、刺激性の煙と蒸気が発生する。

光が影響する場合:

データなし

衝撃や圧力の影響を受けた場合:

データなし

空気流入の場合:

データなし

貯蔵時間を越えた場合:

データなし

貯蔵温度を越えた場合:

高温になると引火性ガスが発生する。

混触危険物質

避けるべき物質:

強酸類、強アルカリ類、酸化性物質

危険有害な分解生成物 :

熱分解により、刺激性の気体や蒸気放出する可能性がある。

追加情報 :

現在のところ有用な情報なし。

11 有害性情報

毒性学的影響に対する情報：

急性毒性 経口

硫酸鉄 (II) 七水和物 (区分4) LD50 1389mg/kg

皮膚腐食性/刺激性

3, 4, 5-トリヒドロキシ安息香酸 (区分2)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

3, 4, 5-トリヒドロキシ安息香酸 (区分2A)

皮膚感作性

3, 4, 5-トリヒドロキシ安息香酸 (区分1)

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

3, 4, 5-トリヒドロキシ安息香酸 (区分3 (気道刺激性))

物理的、化学的及び毒性学的特性に関する症状

経口摂取の場合：

過剰に飲み込むと害を及ぼす可能性がある。

皮膚接触の場合：

訓練を受けた担当者による通常の作業では危険性は低い。

吸入した場合：

蒸気、ミストあるいは煙の濃度が高い場合は吸入すると有害になることがあるので、それらの吸入を避けること。

追加他情報：

過剰の接触や吸入に対して、慢性的な危険性の情報はない。

12 環境影響情報

生態毒性：

データなし

残留性・分解性：

データなし

生体蓄積性：

データなし

土壌中の移動性：

データなし

オゾン層への有害性：

データなし

追加環境毒性学情報：

データなし

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

製品/包装材料の廃棄

危険有害性をもたらす廃棄物の特性：

データなし

廃棄物処理方法のオプション

適切な廃棄方法/残余廃棄物：

廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。都道府県知事などに許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。廃棄物処理を委託する場合は、処理業者に危険性・有害性を十分に告知の上処理を委託する。

適切な廃棄処理/汚染容器と包装：

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

注意事項：

密閉された容器は焼却処分してはならない。

14 輸送上の注意**国連番号**

陸上輸送 (ADR/RID)	非該当
内陸水運 (ADN)	非該当
海上輸送 (IMDG)	非該当
航空輸送 (ICAO-TI / IATA-DGR)	非該当

国連輸送名

陸上輸送 (ADR/RID)	非該当
内陸水運 (ADN)	非該当
海上輸送 (IMDG)	非該当
航空輸送 (ICAO-TI / IATA-DGR)	非該当

国連分類

陸上輸送 (ADR/RID)	非該当
内陸水運 (ADN)	非該当
海上輸送 (IMDG)	非該当
航空輸送 (ICAO-TI / IATA-DGR)	非該当

容器等級

陸上輸送 (ADR/RID)	非該当
内陸水運 (ADN)	非該当
海上輸送 (IMDG)	非該当
航空輸送 (ICAO-TI / IATA-DGR)	非該当

環境に対する有害性

陸上輸送 (ADR/RID)	非該当
内陸水運 (ADN)	非該当
海上輸送 (IMDG)	非該当
航空輸送 (ICAO-TI / IATA-DGR)	非該当

MARPOL 条約73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送

非該当

海洋汚染物質

非該当

国内規則がある場合の規制情報

陸上輸送： 消防法、毒物及び劇物取締法、高圧ガス保安法に従う。

海上輸送： 船舶安全法、港則法に従う。

航空輸送： 航空法に従う。

15 適用法令

毒物及び劇物取締法： 本製品は毒物及び劇物取締法の毒物及び劇物には該当しない

労働安全衛生法第57条に基づく表示：

該当せず

労働安全衛生法「通知義務」に該当する成分：

該当せず

労働安全衛生法 特定化学物質障害予防規則：

該当せず

労働安全衛生法 有機溶剤中毒予防規則：
該当せず

労働安全衛生法 がん原生に係る指针对象物質：
該当せず

労働安全衛生法 強い変異原性が認められた化学物質：
該当せず

労働安全衛生法 鉛・四アルキル鉛中毒予防規則：
該当せず

化学物質管理促進法（PRTR）：
該当せず

消防法：
危険物：危険物第四類 第三石油類 危険等級Ⅲ 水溶性

化審法：
該当せず

水質汚濁防止法：
指定物質：7782-63-0、硫酸鉄（ⅠⅠ）七水和物；

土壌汚染対策法：
該当せず

特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律：
該当せず

危険物船舶運送及び貯蔵規則：

航空法施行規則：

16 その他の情報

参考文献：

JISZ 7253-2019_GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル・作業場内の表示及び安全データシート（SDS）、
JIS 7252-2019_GHSに基づく化学物質等の分類方法、
Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals(GHS) 6th revised edition by UNITED NATIONS、
緊急時応急措置指針「ERG 2016版」容器イエローカードへの適用、
経済産業省発行事業者向けGHS分類ガイダンス平成25年7月、 独立行政法人製品評価技術基盤機構監修のGHS分類物質一覧、
一般財団法人化学物質評価研究機構（CERI）公開の化学物質ハザードデータ集。

責任の限定について：

本記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、法令の改正や新しい知見により改訂されることがあります。
本製品を扱う場合は記載内容を参考にして、使用者の責任において実態に即した安全対策を講じてください。尚、本製品安全データシートは安全や品質の保証書ではありません。